



埼玉県立大学保健医療福祉科学学会（SPU 学会）

News Letter 2021 年 3 月 第 3 号

埼玉県立大学保健医療福祉科学学会 第 11 回学術集会の報告



社会福祉子ども学科 教授 市村彰英

埼玉県立大学保健医療福祉科学学会 第 11 回学術集会

学術集会テーマ：子どもと家族に寄り添う協働と連携を考える

～安心して子どもを産み、育てられる社会をめざして～

【会期】2020 年 10 月 31 日（土）12:00～16:45

【会場】オンライン開催

コロナ禍で Zoom でのオンライン開催をするという決定をし、当日まで不安を抱きながら準備を続けて参りました本大会でしたが、お陰様で 200 人を超える多くの皆様が、Zoom 画面上に参加していただきました。子育て支援に取り組む、看護師、助産師、保健師、社会福祉士、保育士、ボランティアなどの職種や学生、大学院生などいろいろな分野の方々がいらっしゃいました。オンラインのノウハウに詳しいスタッフの皆様によりグーグルフォームで大会のご案内と参加者募集をさせていただきました。

世界全体が未曾有のウイルスにどのように対処してよいか分からず、右往左往しているという不安を感じつつ、この自粛はいつまで続くのかという言葉にできない苛立ちはどの人も共有する複雑な感覚だと思います。オンラインだからこそ、多くの方が心配なく集えたというメリットがあったように思います。

このような特殊な状況の中で、子育てをしているお母さん、お父さん、家族たちはどのような思いで生活しているのか。3密を避け、ソーシャルディスタンスを取り、社会生活を送るという矛盾した葛藤の中での子育て、それをいろいろな立場から工夫をしながらサポートしていく支援者の方々の実情を語り合ってもらいました。

最初に子育て中の親支援プログラムについて十文字大学の加藤則子先生から親支援プログラム Triple P のご講演をいただきました。その後社会的養護の中心である児童養護施設いわつきの家族再統合の取り組みについて川方弘子様、アウトリーチとしての子育て支援への取り組みについてのボランティア活動として、ホームスタートこしがやの近澤恵美子様から、助産師の活動として産後ケア専門助産院まちの助産婦の横井聖美様から、その実情や課題や工夫などをご紹介いただき、ディスカッションしていただきました。ご参加の皆様からもチャットに多くの質問が集まり、できる限りシンポジストとの交流を深めました。

紙上発表の演題も「産後 2 週間の母親が望むケア」、「生活困難層の親支援」という今回の大会テーマと連続性のある内容であり、査読者のコメントをお寄せいただきました。

終了後アンケートでは、「今回の大会で初めてアウトリーチの家庭訪問型子育て支援について知ることができた」、「社会全体、みんなの力での子育て支援を充実させることが、育児不安や虐待を防止することにつながるということを実感した」など、有意義な内容が示されていました。

皆様のご協力により、このような有意義な大会が開催できましたことを心より感謝申し上げます。

埼玉県立大学保健医療福祉科学学会 第 12 回学術集会の開催に向けて



看護学科 教授 鈴木幸子

第 12 回学術集会は、2021 年 11 月 13 日（土）午後開催です。
リモートで行います。テーマは「人々の多様性と保健医療福祉の実践」です。
半日ですが、多様性にどう向き合うのかを理解し、教育や現場での実践に生かせる
濃いプログラムを企画しています。

卒業生をはじめとして多くの皆様と実態や課題の共有を図りたいと思います。
ご参加を心よりお待ちしております。

2020 年度 埼玉県立大学保健医療福祉科学学会総会報告

日時：2020 年 10 月 28 日（水）12：30～13：00

場所：Zoom による遠隔会議

出席：萱場理事長、金村副理事長、林理事、高柳理事、常盤理事、須永理事、小川理事、
延原理事、押野理事、越智理事、鈴木監事、佐藤監事、市村学術集会長、
江良会計委員、荒木総務委員、黒田総務委員、他 12 名 計 28 名、委任状提出者 29 名 合計 57 名
正会員数 153 名中 10 分の 1 の出席数のため総会は成立した。

1. 萱場一則理事長より開会の辞があった。

【協議事項】

1) 2019 年度事業報告 資料 1

林理事より資料 1 に基づいて事業報告があった。

第 10 回学術集会は 2019 年 10 月 12 日（土）に予定されていたが、台風による影響で急遽紙上での開催となった。吉田 隆学術集会長が主催。前日の 10 月 11 日（金）の午前 9 時より総会を開催した。理事会は 4 回開催された。第 9 号学術誌から J-Stage に掲載されるようになった。Newsletter 第 1 号を 3 月に発行し会員に送付された。

2) 2019 年度決算報告 資料 2

押野理事より資料 2 に基づいて 2019 年度決算報告があった。決算額は収入の部 560,000 円(4000 円×140 名)、賛助会費(大学後援会より) 100,000 円(5000 円×20 口)、学生会員は 0 円、寄付金 0 円、預金利息 11 円、そのほかの入金 4,840 円(医学中央雑誌許諾抄録利用料)であった。合計金額 664,851 円＋繰越金額 1,011,331 円の 1,676,182 円となった。予算額 1,716,341 円との差額は 40,159 円であった。

支出の部は、機関紙刊行費が総額 324,756 円で内訳は、印刷費 14,560 円、原稿料等 6,600 円、事務委託費 303,596 円。学会事務費として 33,030 円の支出があり内訳は人件費 24,700 円、消耗品費 8,330 円。通信費(郵送費、切手等) 18,600 円と学術集会開催経費補助費(文房具代、雑費、講演報告集製本代、謝金)149,949 円で支出合計は 526,335 円となった。

昨年度の残高は 1,149,847 円で次年度へ繰り越す予定。監事の鈴木氏と佐藤氏より支出と領収書を確認した結果、適正であったとの監査報告があり、決算内容は承認された。

3) 2020 年度事業計画 資料 3

林理事より資料 3 に基づいて今年度事業計画についての説明があった。

10 月 31 日（土）Zoom による第 11 回学術集會を開催予定。市村 彰英教授が学術集會長を務める。理事会は 4 回開催予定である。

学術誌「保健医療福祉科学」第 10 刊を発行予定である。Newsletter 第 2 号は 9 月にメール配信済み。今年度末に Newsletter 第 3 号を紙面で配信し、あわせて年会費の振込用紙も同封予定。事業計画は承認された。

4) 2020 年度予算案について 資料 4

押野理事より、資料 4 に基づいて 2020 年度予算案について説明があった。

会費 480,000 円(4000 円×120 口)、賛助会員費 100,000 円(後援会より)学生会費 5,000 円の収入が見込まれる。預金利息 10 円を加えて 585,010 円の収入総額となる予定。繰越金 1,149,847 円との合計金額は 1,734,857 円となる。前年度予算額との差は 18,516 円。

支出予定額について資料に従い各項目毎に金額が読み上げられた。今年度予算案は承認された。

5) 名誉会員候補者推薦者について

資料 5 (回収資料) に基づいて萱場理事長から前理事長の三浦 宜彦氏の推薦があり、承認された。

6) 2022 年度第 13 回学術集會長について

林理事より、2022 年度開催の第 13 回学術集會長は理学療法学科の丸岡 弘教授が推薦されたとの報告があり、承認された。

7) 学会役員 **資料6**

林理事より今年度学会役員および委員会体制の報告があった。

8) 入会状況および年会費納入状況 **資料7**

押野理事より今年度会員数が 153 名との報告があった。うち会費納入会員数は 80 名、未納者 73 名であり、納入率は 52.2%である。

9) 第 11 回学術集会について

小川理事より、10 月 31 日（土）に開催予定の学術集会について説明があった。

一般からの参加者が 90 名、学内参加者が 160 名の計 250 名である。学術集会企画委員会の斎藤委員から理事のメールボックスに学術集会抄録集を投函したとの報告があった。

次年度第 12 回学術集会長である看護学科 鈴木 幸子教授から挨拶があった。開催方法については現在検討中である。時期は 10 月下旬から 11 月を予定。テーマは、「女性の健康と福祉」である。

10) その他

総会を Zoom 開催する場合には、年度初めに開催も可能であるとの意見が萱場理事長よりあった。

11) 閉会の辞

萱場理事長より総会の閉会の辞が述べられた。

以上

2019 年度 埼玉県立大学保健医療福祉科学学会 事業報告	
資料 1	
1. 第 10 回学術集会の開催（台風の影響により紙上発表で開催となる）	
日 程：2019 年 10 月 12 日（土）	
会 場：埼玉県立大学	
テーマ：「はばたけ県立大学 21 年目へ ～多職種連携で口から全身の健康を考える～」	
学術集会長 吉田 隆 教授	
2. 会議の開催	
理事会開催	
第 1 回：2019 年 4 月 15 日（月）	
第 2 回：2019 年 8 月 6 日（火）	
第 3 回：2019 年 9 月 9 日（月）	
第 4 回：2020 年 3 月 9 日（月）	
総会開催	
日 程：2019 年 10 月 11 日（金）	
3. 学会誌編集委員会	
1) 学術誌「保健医療福祉科学」第 9 巻発行（J-Stage への掲載開始）	
2) 査読者リストの更新	
4. 広報委員会	
埼玉県立大学保健医療福祉科学学会ホームページで Newsletter の掲載を検討した。	
5. 学術集会企画運営委員会	
学術集会の準備・運営	
6. 会計委員会	
会員管理、会費徴収、会計管理	
7. 総務委員会	
理事会の開催、総会の開催、ニュースレター第 1 号の編集および送付	

2019 年度 埼玉県立大学保健医療福祉科学学会 決算書	
資料 2	
2020 年 3 月 31 日現在	
【収入の部】	
科目	細目 予算額 決算額 差額 備考
会費	正会員 600,000 560,000 -40,000 4000円×140名分(内訳R1:120名 H30:16名, H29:4名)
	賛助会員 100,000 100,000 0 20口@5,000円(後援会)
	学生会員 5,000 0 -5,000
雑収入	1) 寄付金 0 0 0
	2) 預金利息 10 11 1
	3) その他入金 0 4,840 4,840 医学中央雑誌許諾抄録利用料
	計 705,010 664,851 -40,159
繰越金	1,011,331 1,011,331 0
総計	1,716,341 1,676,182 -40,159
【支出の部】	
科目	細目 予算額 決算額 差額
会議費	30,000 0 30,000
	1) 会議開催費 20,000 0 20,000
	2) 交通費 10,000 0 10,000
機関誌刊行費	910,000 324,756 585,244
	1) 印刷費 10,000 14,560 -4,560 ニュースレター印刷
	2) 消耗品費 10,000 0 10,000
	3) 原稿料等 50,000 6,600 43,400 論文 英文 ネイティブ作筆 2件
学会事務費	840,000 303,596 536,404 オープンアクセス用雑誌費(第9巻バックナンバーアップロード金)
	100,000 33,030 67,000
	1) 人件費 60,000 24,700 35,300 ニュースレター発送作業 アルバイト(時給900円、交通費含む)
	2) 消耗品費 30,000 8,330 21,670 振込手数料、事務用品等
通信費	10,000 0 10,000
	3) コピー等印刷費 40,000 18,800 21,400 郵送料、切手等
	150,000 149,949 51 文房具代、経費、講演報告集製本代、謝金
学術集会開催経費補助	486,341 0 486,341
予備費	486,341 0 486,341
総計	1,716,341 526,335 1,190,006
総収入:1,676,182円 総支出:526,335円 残高:1,149,847円(次年度へ繰り越し予定)	
会計監査報告	
監査の結果、2019年度会計収支報告書は適正であることを認める。	
2020年3月31日	
監事	鈴木 玲子 印
監事	佐藤 安代 印

資料 3

2020 年度 埼玉県立大学保健医療福祉科学学会 事業計画 (案)

1. 第 11 回学術集会の開催

日 程: 2020 年 10 月 31 日 (土)

会 場: 埼玉県立大学

テーマ: 「子どもと家族に寄り添う協働と連携を考える」

～安心して子どもを産み、育てられる社会をめざして～

学術集会長 市村 彰英 教授

2. 会議の開催

理事会開催

第 1 回: 2020 年 6 月 29 日 (月)

第 2 回: 2020 年 8 月 3 日 (月)

第 3 回: 2020 年 9 月 29 日 (火)

第 4 回: 2021 年 3 月 (予定)

総会開催

日 程: 2020 年 10 月 28 日 (水)

3. 学会誌編集委員会

1) 学術誌「保健医療福祉科学」第 10 巻の発行

2) ニュースレター第 2 号に掲載する原稿作成

4. 広報委員会

ニュースレター第 2 号のホームページ掲載

5. 学術集会企画運営委員会

学術集会の準備・運営、ニュースレター第 2 号および第 3 号に掲載する原稿作成

6. 会計委員会

会員管理、会費徴収、会計管理

7. 総務委員会

理事会の開催、総会の開催、ニュースレター第 2 号の編集および配信、

第 3 号の編集および送付

資料 4

2020 年度 埼玉県立大学保健医療福祉科学学会予算(案)

2020/6/25

【収入の部】

科目	細目	予 算 額	前年度予算額	差 額	備 考
会費	正会員	480,000	600,000	-120,000	2020年度分120口 @4,000円
	賛助会員	100,000	100,000	0	20口 @5,000円
	学生会員	5,000	5,000	0	5口 @1,000円
雑収入	1)寄付金	0	0	0	
	2)雑金利息	10	10	0	
	3)その他入金	0	0	0	
	計	585,010	705,010	-120,000	
繰越金		1,149,847	1,011,331	138,516	
	総計	1,734,857	1,716,341	18,516	

【支出の部】

科目	細目	予 算 額	前年度予算額	差 額	備 考
会議費		30,000	30,000	0	
	1)会議開催費	20,000	20,000	0	理事会、委員会
	2)交通費	10,000	10,000	0	
機関誌刊行費		500,000	910,000	-410,000	
	1)印刷費	10,000	10,000	0	学術集金企画
	2)印刷品費	10,000	10,000	0	ファイル風トナー
	3)原稿料等	50,000	50,000	0	英文校閲料等
	4)事務委託費	430,000	840,000	-410,000	論文組版、PDFデータ化作業、アップロード作
学会事務費		100,000	100,000	0	
	1)人件費	60,000	60,000	0	ニュースレター発送作業アルバイト
	2)消耗品費	25,000	30,000	-5,000	事務機材及び文具等
	3)コピー・印刷製版	10,000	10,000	0	
	4)手数料	5,000	0	0	部込手数料
諸費		40,000	40,000	0	切手代等
学術集会開催経費補助		150,000	150,000	0	会報・資料印刷、複製制作、謝礼金等
予備費		914,857	486,341	428,516	
	総計	1,734,857	1,716,341	18,516	

資料 6

【2020 年度】埼玉県立大学保健医療福祉科学学会役員

2020. 4

役職	氏 名
理事長	萱場 一則
副理事長	金村 尚彦
理事	林 裕栄
	高柳 雅則
	常盤 文枝
	須永 康代
	小川 孔美
	延原 弘章
	藤川 剛
	押野 修司
監事	越智 幸一
	鈴木 瑋子
学術集会長	佐藤 安代
	市村 彰英

2020 年度 委員会体制 下線は理事

委員会名	委員長	委員	業務分掌
学術集会企画運営委員会	小川 孔美	高柳 雅則・須永 康代 富藤 未希 (他に、学術集会長指名者)	・学術集会の企画、運営
学会誌編集委員会	常盤 文枝	浅川 泰宏・會田 みゆき 上原 栄一郎・富田 文子 柳澤 伸彰・中村 高仁	・「保健医療福祉科学」の編集、発行
広報委員会	延原 弘章	越智 幸一	・HP の管理
会計委員会	押野 修司	江良 裕子・小野 仁美	・予算・決算案の作成、 会員管理、会費徴収、督促
総務委員会	林 裕栄	荒木 和美・黒田 真由美	・理事会、総会の準備、運営、 会則関係、ニュースレターの編集および送付

資料 7

埼玉県立大学保健医療福祉科学学会
入会状況および年会費納入状況

2020 年 9 月 1 日現在

1. 2020 年度入会状況

会員 153 名 (前年比 5 名減)

2. 年会費納入状況

1) 2020 年度 会員 153 名 (9 月 1 日現在)

(1) 名譽会員 3 名 会費なし

(2) 賛助会員 1 件 埼玉県立大学後援会

20 口 (5000 円/口) 計 100000 円

(3) 正会員 149 名

学科・科	会員数	納入	未納	納入率 (%)
合計	153	80	73	52. 2

2) 2019 年度 会員 158 名 (9 月 1 日付)

(1) 名譽会員 3 名 会費なし

(2) 賛助会員 1 件 埼玉県立大学後援会

20 口 (5000 円/口) 計 100000 円

(3) 正会員 154 名

学科・科	会員数	納入	未納	納入率 (%)
合計	154	109	45	70. 8

* 埼玉県立大学保健医療福祉科学学会 入会のご案内 *

会員数 160 名（2020 年 3 月 31 日現在）です。教員・研究者の方々、大学院生、学部生、保健医療福祉領域でご活躍されている臨床の方々の日頃の成果の発表の場として、是非本学会をご活用下さい。

入会金 : 不要

年会費 : 正会員 4,000 円 準会員（大学院生を除く学生）1,000 円 賛助会員 1 口 5,000 円以上

入会方法 : 指定口座に年会費をお振込みの上、下記 URL または QR コードより入会申込フォームにご入力下さい。

[埼玉県立大学 Web Class 公開 URL]

<https://swebclass.spu.ac.jp/webclass/login.php?id=8f5d3518ff1b4b866a45c300ebfc3d48&page=1>



（「ゲストログイン」より開始）

振込先：【郵便振替】

加入者名：埼玉県立大学保健医療福祉科学学会

口座番号：00110－2－595897

【振込口座】

銀行名 ゆうちょ銀行

金融機関コード 9900

店番 019

店名 〇一九店（ゼロイチキューテン）

預金種目 当座

口座番号 0595897

領収証につきまして

2021 年度より、振替払込受領証（ご利用明細）をもって領収証に代えさせていただきます。

振替払込受領証とは別に本学会からの領収証が必要な場合は、E メールより会計係までお知らせください。

入会についてのお問い合わせは、下記までご連絡下さい。

〒343-8540 埼玉県越谷市三野宮 820

埼玉県立大学内 埼玉県立大学保健医療福祉科学学会

事務局 E-mail : gakkai@spu.ac.jp

会計係 E-mail : gakkai-kaikei@spu.ac.jp

『保健医療福祉科学 Journal of Human Care Sciences』

投稿論文募集

本学会では、「科学技術情報発信・流通総合システム」(J-STAGE)に機関誌を掲載しています。



○論文は年間を通して随時受け付けております。ご投稿の際には、投稿規程および倫理指針をご熟読の上、ご投稿ください。

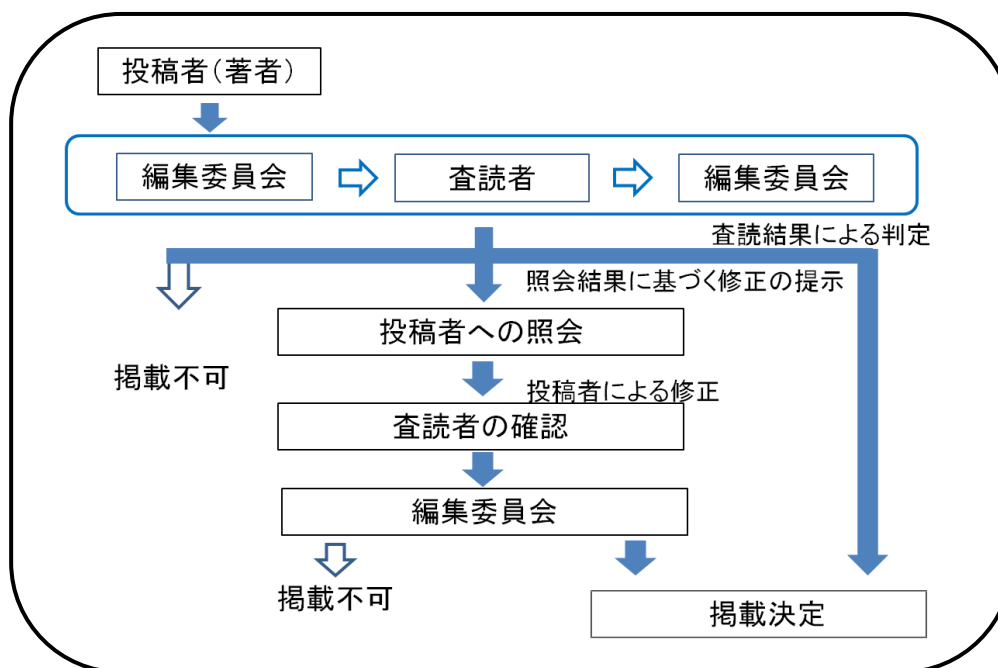
○投稿規程等は、埼玉県立大学保健医療福祉科学学会 HP (<https://www.spu.ac.jp/about/society/>)で最新版のご確認をお願いします。皆様からのご投稿をお待ちしております。



※連絡先 埼玉県立大学内「保健医療福祉科学」編集委員会事務局

E-mail : spu-jhcs@spu.ac.jp

【投稿論文の掲載手続き】



埼玉県立大学保健医療福祉科学学会

〒343-8540 埼玉県越谷市三野宮 820

FAX : 048-973-4773

E-mail : gakkai@spu.ac.jp

ホームページ : <https://www.spu.ac.jp/about/society/>



お知らせ

ニュースレターは9月と3月の年2回発行し、9月はメールで配信いたします。メールアドレスの変更がある方は、左記事務局までご連絡下さい。また、ニュースレターは本学会ホームページにも掲載予定です。是非ご覧ください。

SPU 学会 News Letter 第3号編集担当